『2025年度　ライト工業みらい奨学基金（大学入学用）』　募集要項

2024年８月吉日
公益財団法人公益推進協会

１．目的

当奨学基金は、ライト工業株式会社の寄付を活用して、大学進学に際し経済的な援助を必要とする若者に向けて設立しました。国内外の強靭なインフラ整備を担保する技術者や研究者、そしてIT技術者となる人材を将来輩出するために、若者の希望と未来を広げる一助になればとの思いが込められています。そうした専門的な学びの機会を希望する若者に対し、**月7万円**の奨学金を大学在学の４年間、給付します。この奨学金は返済の義務はなく、卒業後の進路・将来の就職等に関する制約は一切ありません。

２．応募資格

現在、日本国内の国・公立高等学校の３年に在学し、応募時までの**評定平均が3.5以上**（小数点第２位四捨五入）かつ、在学校の推薦を受けた生徒とします。加えて、大学進学に際し学資の支弁が困難と認められ※1、2025年４月に全日制の**当財団が指定する大学の理工系学部**※2に**現役で進学**することを条件とします。

※1 学資の支弁が困難と認められる生徒とは、世帯年収（両親の合計）が給与所得者の場合は600万円以内（収入金額）・給与所得者以外の場合は300万円以内（所得金額）の家庭の生徒を指します。
※2 当財団が指定する大学については【別紙１】を参照ください。

３．応募方法

募集期間：2024年8月20日～2024年10月23日（郵送必着）
在学校から推薦（1名限定）を得た上で、**推薦書（厳封）を同封し、生徒本人が**財団の事務局まで**郵送してください。**なお、応募者からの書類の不備・不足の申し出には対応しませんので十分確認をした上で応募してください。

（１）**願書**　2025年度　ライト工業みらい奨学基金（大学入学用）
（２）**推薦書**（学校長の推薦書　指定書式に記入・捺印）
（３）**個人情報の取扱についての同意書**（指定書式に署名・捺印）
（４）**成績証明書**（高校３年生の１学期または前期までのすべての成績がわかる資料）
※通知表のコピーは代用できません。
（５）**住民票の写し（住民票謄本）**（本人が属する同一世帯のもの・申請日の３ヶ月以内発行・本籍地及び個人番号は省略・コピー不可）
（６）**課税証明書**（全項目証明）
※2023年1月1日～12月31日までの収入内訳と所得内訳が記載されたもの
両親の証明書を各１通ずつ。
・ひとり親家庭の場合は、本人と同一世帯の父または母のいずれかの証明書１通を提出

してください。

・無収入の場合は非課税証明書を提出してください。

（1）・（2）・（3）は財団ホームページより指定書式をダウンロードしてください。

※応募関係書類（添付書類を含む）は返却いたしません。

4．採用予定数

2025年度の奨学生は**7名程度**採用します。

5．給与期間・給与額

大学における最短修業年限の４年間を通じて、**年額84万円（４年合計336万円）**を支給します。入学後、指定先口座に年２回（４月と10月）に分けて（42万円ずつ）振り込みます。但し、振込手数料を差し引いた額とします。

（1）支給開始年度から毎年４月と９月に在学証明書の確認を行い、半期ごとに振り込みます。

（2）退学や停学が判明した場合は、支給を終了します。（注１）

（3）休学中の支給は停止し、復学後に支給を再開します。

（4）留学中の支給は停止し、復学後に支給を再開します。

（注１）退学・停学月以降の月数分が支給済の場合、該当部分の返納手続きが必要です。

6．支給継続条件

次学年への進級が条件となります。

（1）毎年度４月20日までに**在学証明書（４月発行・学年又は履修状況が分かるもの）**及び**近況報告書**（様式不問）と**成績表**を提出する。※初年度は在学証明書のみ

（2）毎年度９月20日までに**在学証明書（９月発行）**を提出する。

（3）年２回程度、**奨学生交流会及びセミナー等**に参加すること。
（実施時期は８月または９月、２月または３月に各１回の予定）

（4）大学卒業時に**卒業証明書（卒業見込証明書も可）**及び**原稿用紙２枚以上2000字以内の作文**を提出する。

※上記（1）・（2）及び（4）の提出、毎年実施する（3）への参加を「奨学生の果たす義務」としており、これらの義務を充分に果たせない場合には、奨学金の支給を休止することがあります。

7．奨学金の併用

貸与型の奨学金は全て併用受給を認めますが、給付型奨学金については一部認められないものがあります。

奨学金の種類	**貸与型の場合**	**給付型の場合**
1）日本学生支援機構（JASSO）	○併用可能	○併用可能
2）自治体からの奨学金		○併用可能
3）民間奨学金（財団や企業や団体）		**×併用不可**
4）進学後の学内奨学金（大学の授業料免除等）	○併用可能	

８．選考方法及び通知

選考（書類選考のみ）・・・家庭の経済状況や学業成績・人物等により総合的に判断
当財団の選考委員会において厳正に選考し、常任理事会で奨学生候補を決定（内定）します。2024年12月下旬を目処に在学高等学校及び本人に候補採否を文書で通知します。
なお、最終決定は当財団の指定する大学（学部）への入学確認後（2025年４月以降）となり、奨学金の給付には、大学の**在学証明書**の提出が必要です。

【参考】
応募時…大学の学部学科名を第２志望まで願書に記載してください。
書類選考後…採用通知を受けた方は、年度末の3月に最終的な進学先を申告してください。
例えば、第１志望校を国立Ａ大学としていたが、2025年4月の進学先が私立Ｂ大学だった場合、Ｂ大学が当財団の指定する大学および学部であれば奨学金を給付します。
採用通知を受け取ったものの、当財団指定外の進学先を選択した場合（浪人選択を含む）は、奨学生の採用取消（支給辞退）となります。

９．選考方針

選考については、次の事項を特に重視しながら審査を行います。
（１） 奨学金を必要とする家庭の経済的な状況
（２） 志望大学の学部・学科を目指す理由や学びへの意欲の強さ

【参考】想定している応募者モデルは次の通りです。
（１） 高校の文理選択において**理系選択**をし、**理工系分野**の学びを志向している方
（２） **工業高校**からさらに専門的な学びを志して大学進学を希望する方
（３） **IT技術者となるべく必要な学問分野**を大学で学びたい方

募集要項はこの他に【別紙１】があります。ご注意ください。

願書等の資料郵送先・問い合わせ先

〒105-0004　東京都港区新橋６－７－９　新橋アイランドビル２階
公益財団法人公益推進協会　ライト工業みらい奨学基金　担当
TEL　03-5425-4201　　E-mail：info@kosuikyo.com
問い合せ対応時間：平日 10：00～17：00

【別紙１】

当財団が指定する大学は下記の通りです。
国立大学（42校）公立大学（8校）私立大学（30校）

国立大学（42校）			
北海道大学	北見工業大学	東北大学	岩手大学
秋田大学	筑波大学	埼玉大学	千葉大学
お茶ノ水女子大学	電気通信大学	東京大学	東京海洋大学
東京工業大学	東京農工大学	横浜国立大学	山梨大学
新潟大学	富山大学	金沢大学	信州大学
岐阜大学	三重大学	静岡大学	名古屋大学
名古屋工業大学	和歌山大学	滋賀大学	京都大学
大阪大学	神戸大学	広島大学	岡山大学
鳥取大学	島根大学	山口大学	愛媛大学
香川大学	九州大学	大分大学	熊本大学
鹿児島大学	九州工業大学		

公立大学（８校）			
東京都立大学	横浜市立大学	愛知県立大学	名古屋市立大学
京都府立大学	大阪公立大学	兵庫県立大学	高知工科大学

私立大学（30校）			
青山学院大学	学習院大学	慶應義塾大学	芝浦工業大学
上智大学	成蹊大学	中央大学	津田塾大学
東京電機大学	東京都市大学	東京理科大学	東洋大学
日本大学	法政大学	武蔵大学	明治大学
立教大学	早稲田大学	北里大学	千葉工業大学
東京農業大学	東海大学	名城大学	同志社大学
立命館大学	関西大学	関西学院大学	摂南大学
近畿大学	大阪工業大学		

大学名の掲載については順不同

【参考】
医・歯・薬・獣医等の６年制（または4年制）の学部及び夜間・通信課程の学部は対象外となります。
理工系の全学部学科を対象としますが、特に次の学部・学科を志望する方を歓迎します。
文部科学省の学科系統分類表より、大分類、中分類から列挙します。
(https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/001/05122201/006/004.htm)
・理学…数学関係・物理学関係・地学関係・その他
・工学…全般
・農学…農業工学関係